

あかつき 暁

あかるく かがやく つしまの きぼうのおか

津島市立暁中学校便り

令和4年11月24日(木)

外部講師の方から学びました

先週は、外部講師の方に教えていただく機会がたくさんありました。生徒は、普段の教科の学習を超えた多方面の学びを深めることができました。

奥山景布子先生講演会 = 11月14日(月):1年生 =

津島ロータリークラブ70周年記念事業として、津島市・愛西市の全小中学校向けに実施されました。

小説家・文学博士の奥山先生に、「日本の古典・神話」というテーマでの講演で、神話と物語の違いなどについてもわかりやすく教えていただきました。

オンラインでの講演会でしたが、生徒は、資料やスクリーンを見ながら、真剣に聞いていました。歴史のおもしろさや、多面的・多角的な見方について学ぶことができたようです。



人権・道徳講演会 = 11月15日(火):全校生徒 =

日本LGBT協会代表理事の清水展人先生に、講演をしていただきました。



多様な性のあり方について学ぶことで、生徒が、自分らしく生きることを大切にできるよう成長していくことや、誰もが生きやすく多様な個性が輝く社会を作る一員となるよう成長していくことをねらいとしました。

講演の内容が実際の経験によるものであり、誰もが生きやすいということの大切さが、生徒の心にしっかり伝わったようです。

がん教育 = 11月16日(水):3年生 =

津島市民病院の神谷院長と高木先生に、がんという病気について教えていただきました。

がんは、早期発見・早期治療によって90%ほどが治るというデータが紹介されました。しかし、日本人のがん検診受診率は外国と比べ非常に低く、生徒はとても驚いていました。

